




KITOKU SHINRYO

お米と。あなたと。  
 **木徳神糧**  
証券コード：2700

2016年12月期

# 決算説明資料

 **木徳神糧**株式会社  
2017年2月28日



KITOKU SHINRYO

お米と。あなたと。

 **木徳神糧**

証券コード：2700

# 2016年12月期 連結業績の概況



## 増収・減益

単位：百万円

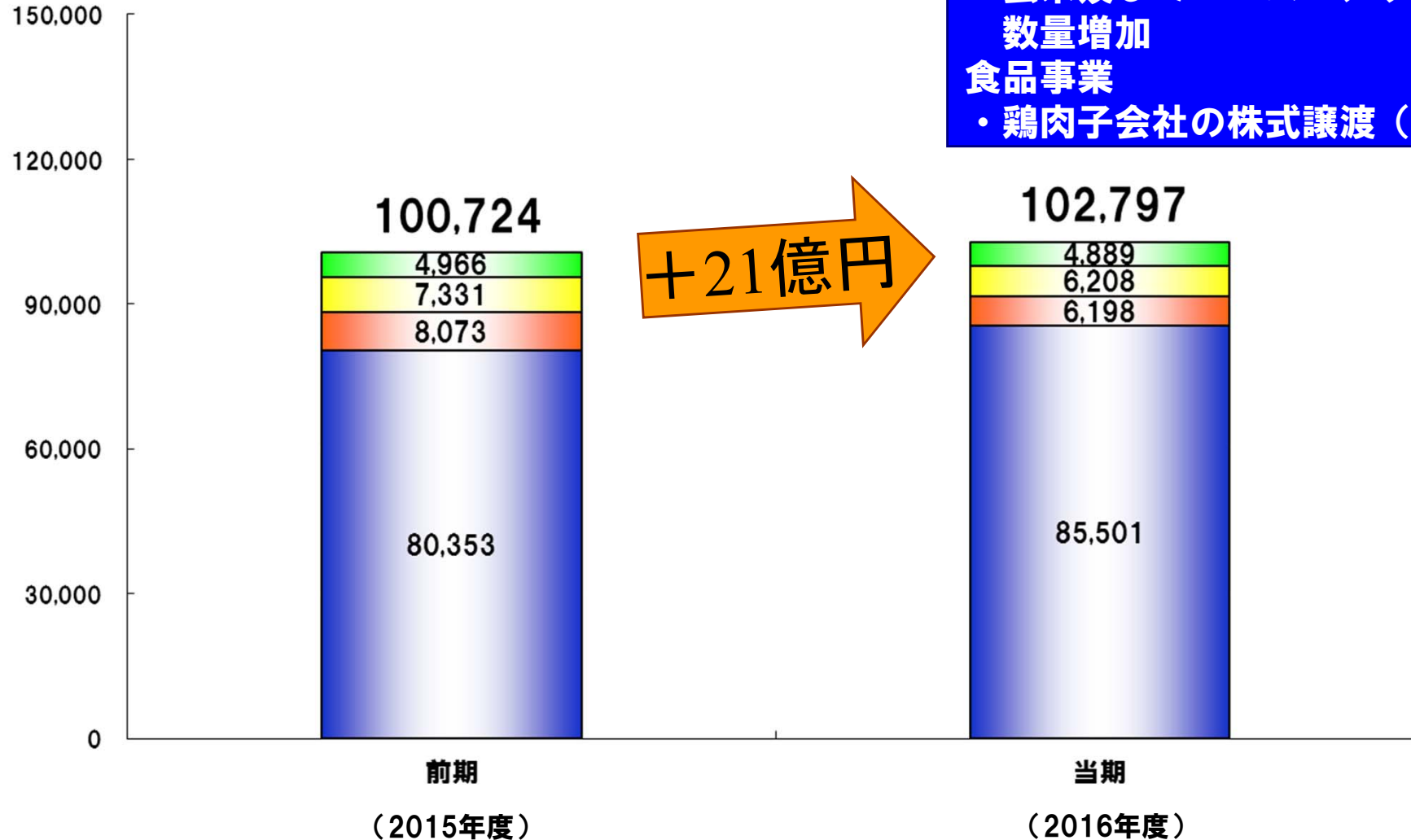
	前期 (2015年度)	当期 (2016年度)	増減額	前年同期比
売上高	100,724	102,797	+2,073	102.1%
売上総利益	7,249	6,764	▲485	93.3%
売上比	7.2%	6.6%		
販売管理費	5,864	5,703	▲161	97.3%
売上比	5.8%	5.5%		
営業利益	1,385	1,061	▲324	76.6%
売上比	1.4%	1.0%		
経常利益	1,389	1,116	▲273	80.3%
売上比	1.4%	1.1%		
特別損益	78	43	▲35	55.1%
売上比	0.1%	0.0%		
親会社株主に帰属する 当期純利益	988	918	▲70	92.9%
売上比	1.0%	0.9%		



# 売上高（セグメント別）

単位：百万円

□米穀事業 □食品事業 □飼料事業 □鶏卵事業



**米穀事業**

- ・ 国産米販売単価の上昇
- ・ 玄米及びミニマム・アクセス米の数量増加

**食品事業**

- ・ 鶏肉子会社の株式譲渡（8月1日）

+21億円



# コメの相対取引価格の推移

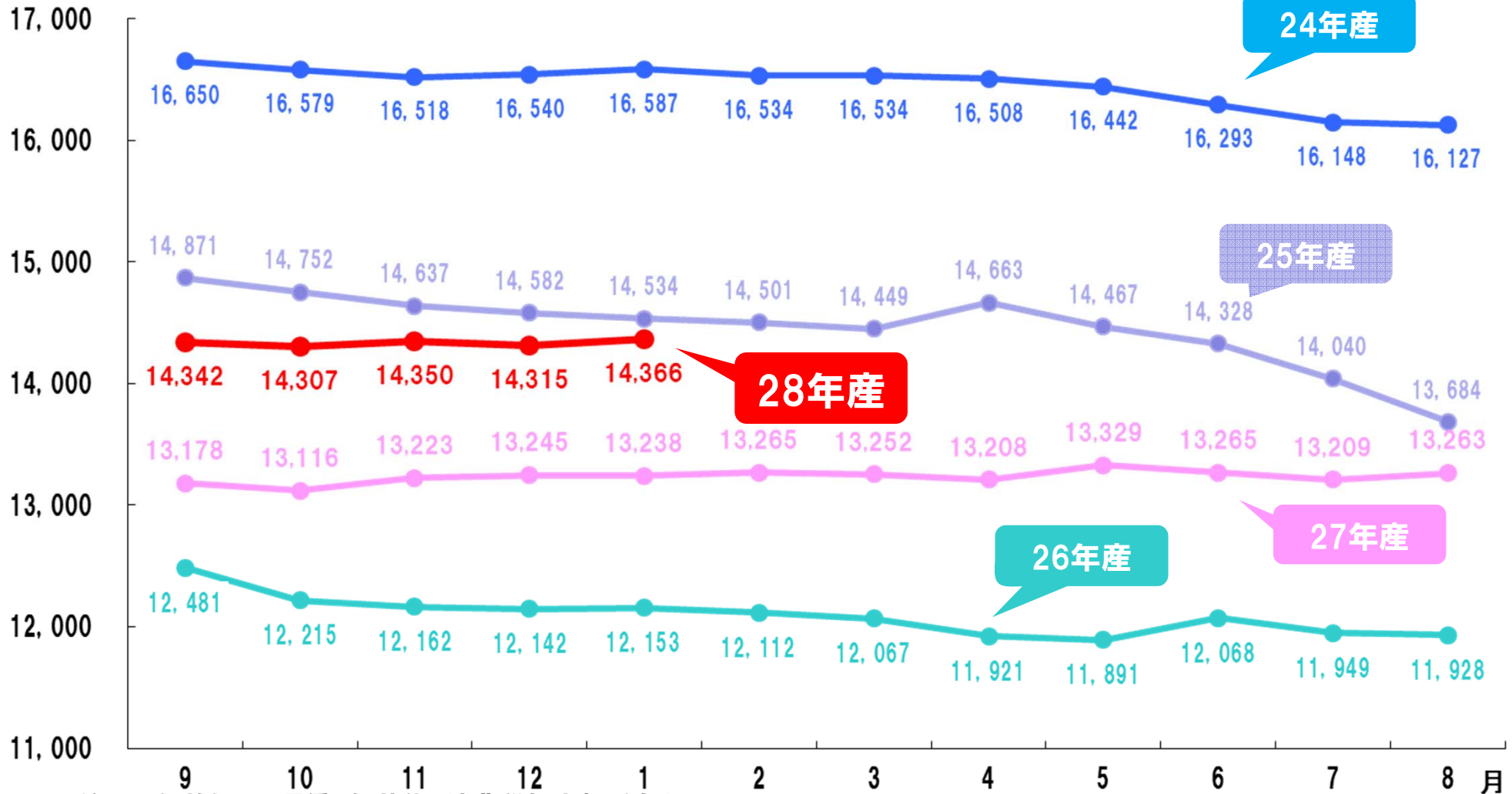
KITOKU SHINRYO

お米と。あなたと。

木徳神糧

証券コード：2700

単位：円/60キロ



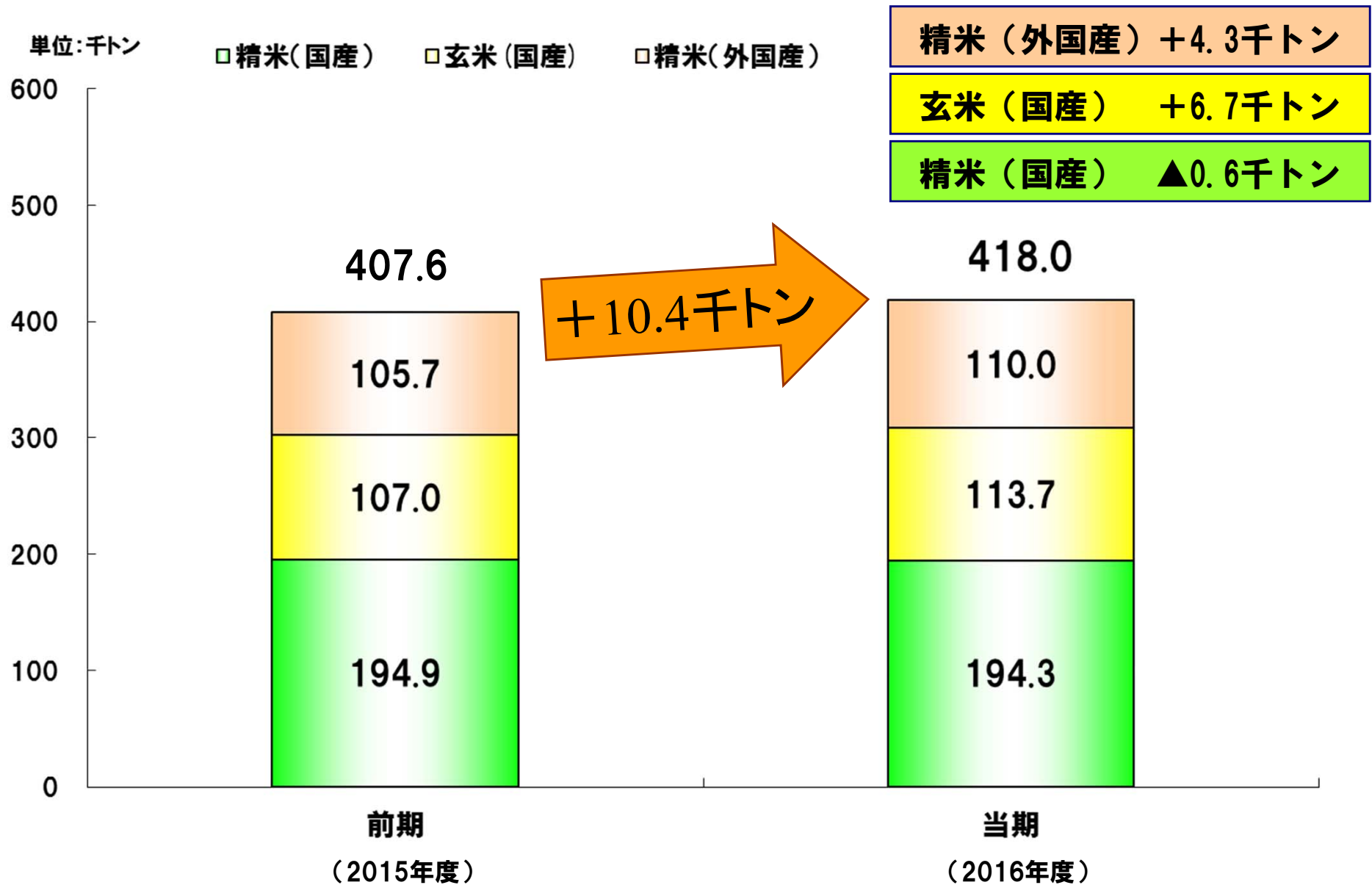
注：1. 価格には、運賃、包装代、消費税相当額が含まれている。

2. 相対取引価格は全銘柄平均価格であり、産地銘柄ごとの前年産検査数量ウェイトで加重平均した価格である。

3. 25年4月から消費税3%アップで8%となっている。



# 販売数量（米穀事業）



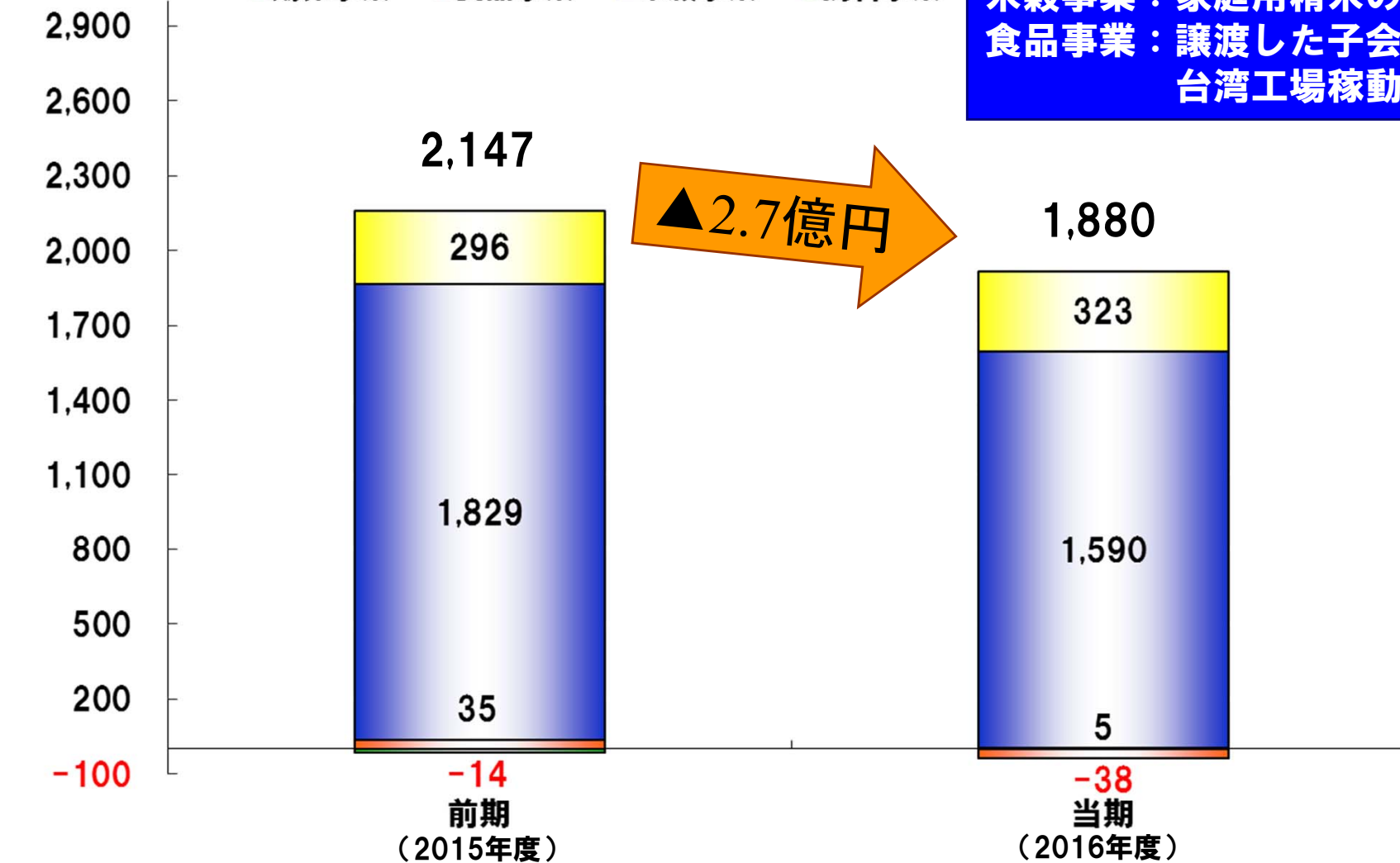


# 営業利益（セグメント別）

単位：百万円

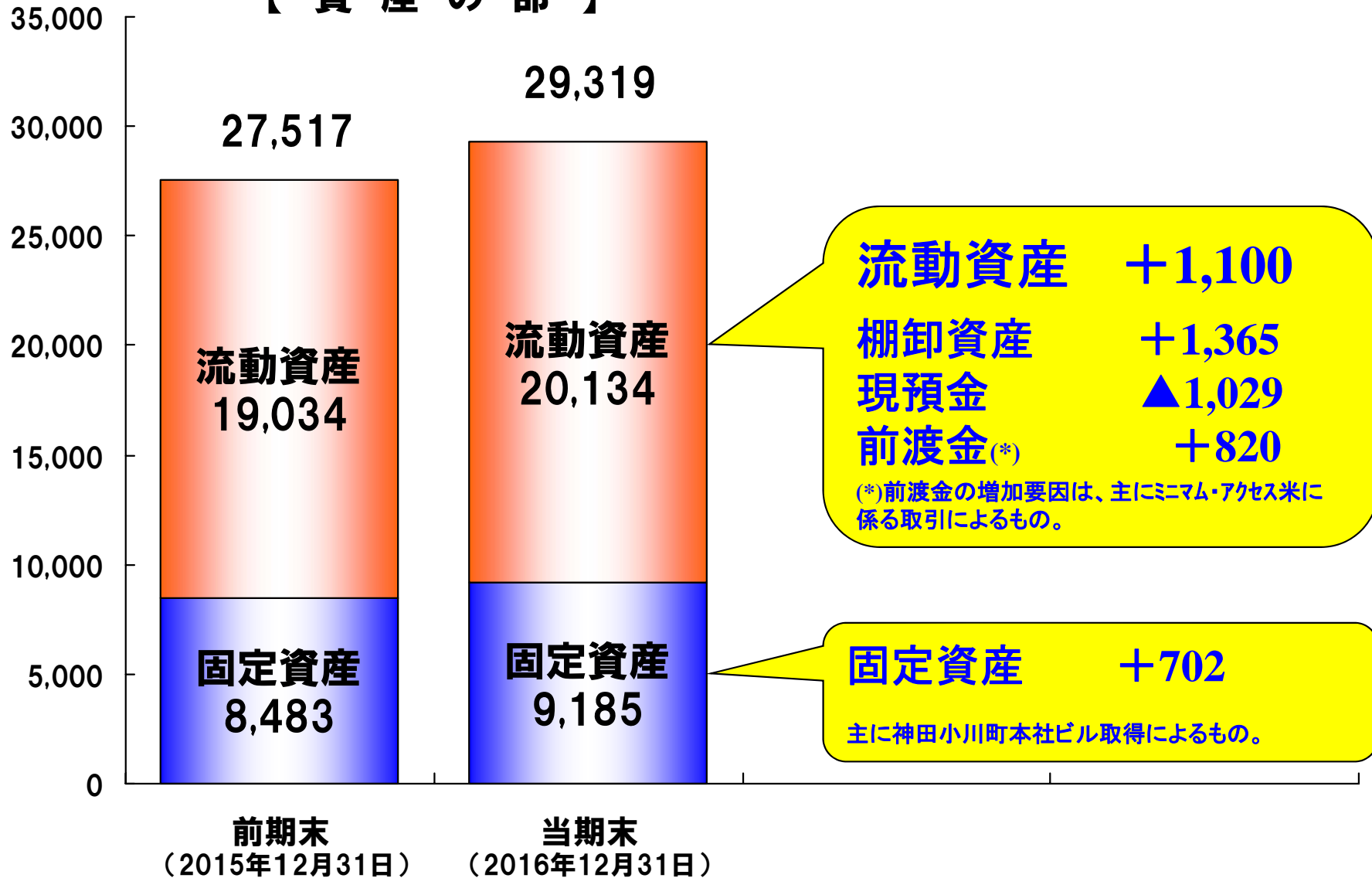
■ 鶏卵事業 ■ 食品事業 ■ 米穀事業 ■ 飼料事業

米穀事業：家庭用精米の採算が悪化  
食品事業：譲渡した子会社の営業損失  
台湾工場稼動前の費用増大



単位：百万円

## 【 資産 の 部 】

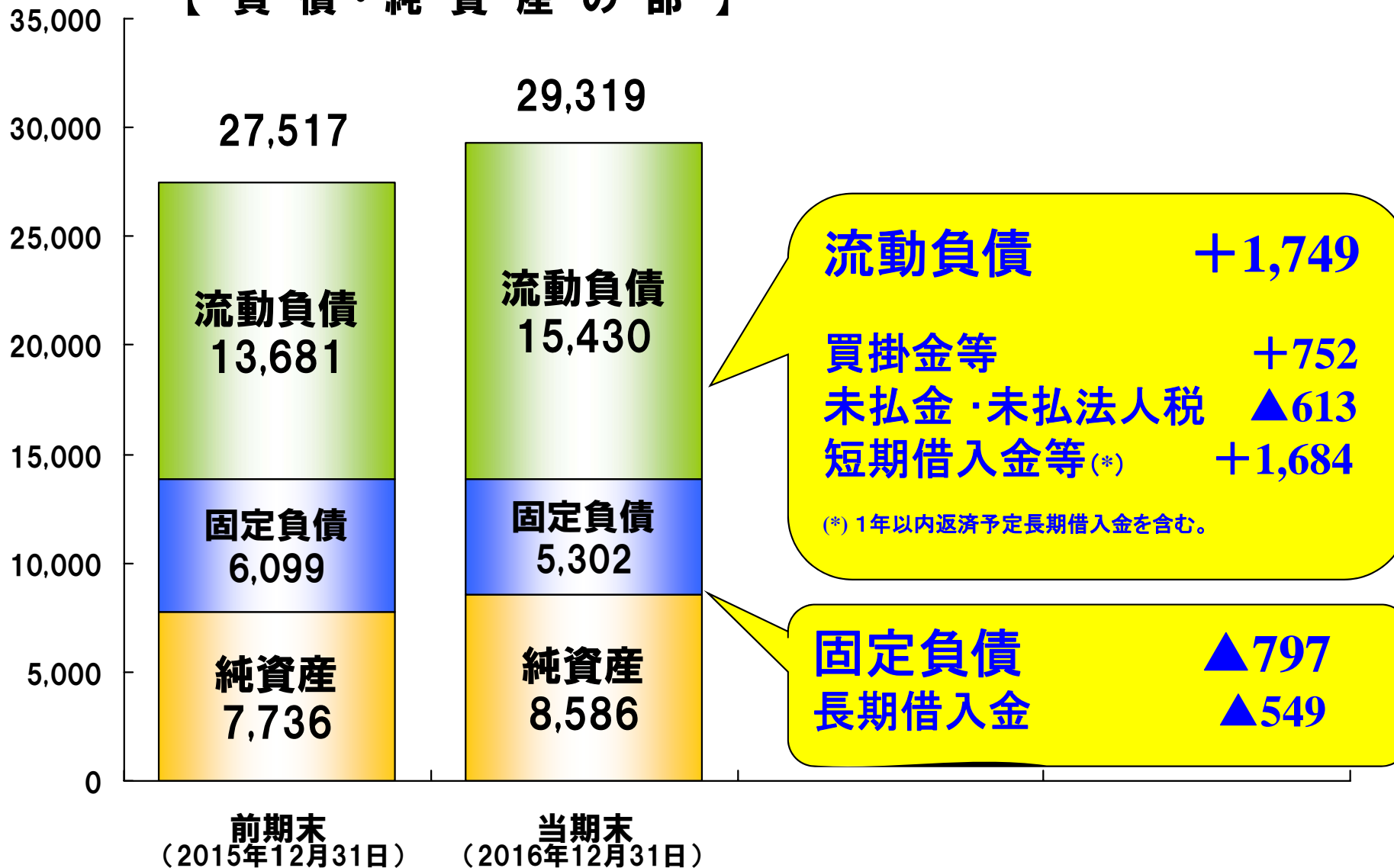






# 資産、負債及び純資産の状況（2）

単位：百万円 【負債・純資産の部】





# 決算ハイライト (B/S)

お米と。あなたと。

 木徳神糧

証券コード：2700

	前期末 (2015年12月31日)	当期末 (2016年12月31日)	増減額
総資産 (百万円)	27,517	29,319	+1,802
純資産 (百万円)	7,736	8,586	+850
自己資本比率 (%)	27.6	28.9	+1.3
1株当たり 純資産 (円)	893.96	998.29	+104.33

(参考)自己資本:2015年12月末 7,581百万円、2016年12月末 8,465百万円。



# 決算ハイライト (C/F)

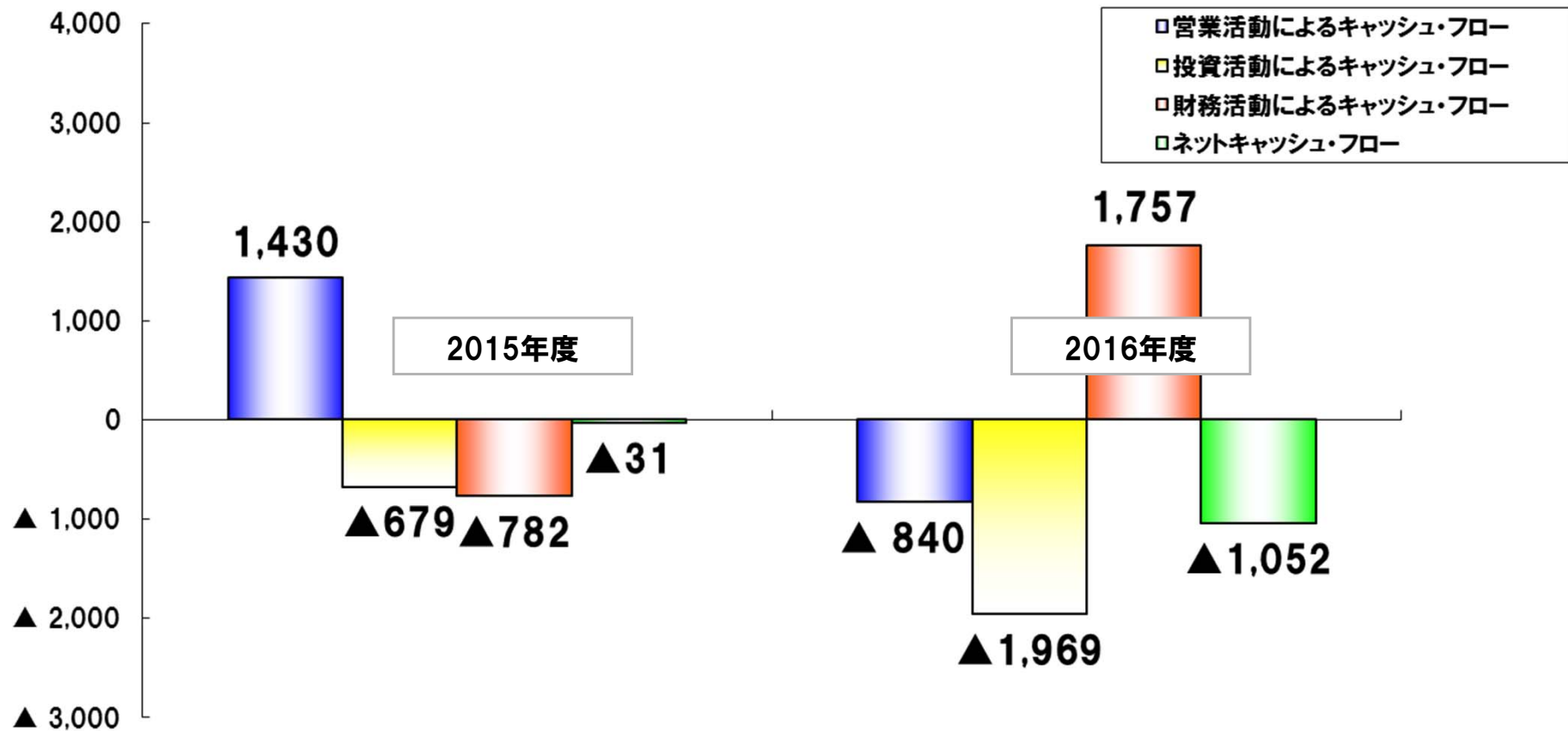
お米と。あなたと。

木徳神糧

証券コード：2700

単位：百万円

	前期 (2015年度)	当期 (2016年度)	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,430	▲840	▲2,270
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲679	▲1,969	▲1,290
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲782	1,757	+2,539





KITOKU SHINRYO

お米と。あなたと。

 **木徳神糧**

証券コード：2700

# 経営戦略



## 1. 経営理念

## 2. 今後の経営方針及び戦略



## 経営理念

コメビジネスを軸に世界中の消費者に  
コメとコメ関連食品の素晴らしさを発信し、  
健康で楽しいライフスタイルの実現を  
サポートします。

## キーワード

変化へ迅速対応  
存在意義の発揮



## 木徳神糧株式会社

### 米穀事業 (主力事業)

**国内：**生産者に近づく体制づくりの進化  
販売における量の拡大と質の向上  
生産体制の再構築

**海外：**コメビジネスのグローバル展開  
国産米輸出の拡大と市場の開拓

### 飼料事業

- 販売数量の拡大
- 用途転用の促進

### 鶏卵事業

- 加工品の販売強化
- 独自商品の開発

### 食品事業

- 付加価値商品の拡大と海外展開

## ◇生産者に近づく体制作りの進化

### ■ 仕入体制の進化

**農業競争力強化プログラムやJA全農改革の進展に対応  
経営環境の変化にフレキシブルな体制を構築**

### **取引先への安定供給とコストダウンの実現**

**複数年・収穫前等の事前契約や期別相対・個別取引等の活用**

### **産地・生産者のニーズにも応えられる仕入の深化**

**主食用、加工用、米粉用、輸出用、飼料用等供給の総合力を発揮**





## ◇生産者に近づく体制作りの進化

### ■ **ホクレン** との連携進化

**安定的な再生産に寄与する長期契約への取組み**  
**生産者にも実需者にもメリットがある契約へ**

### 北海道産米の輸出拡大

「ゆめぴりか」等道産米の中国等向け輸出の拡大  
昨年11月に輸出した12トンは好評を得て完売  
今年2月に第2弾の輸出へ

**生産における連携強化**  
**精米工場の相互利用の拡大**



中国向け「北海道産ゆめぴりか」



左：ホクレン佐藤会長  
中央：北海道高橋知事  
右：当社三澤専務



## ◇販売における量の拡大と質の向上

### ■独自品種の生産と販売の拡大

産学官連携事業「ゆうだい21」コンソーシアムの推進

（量販店栃木県下2店舗における販売の実施、中食向け供給へ）

産地との独自取組みで「ささ結」消費地での販売を拡大

### ■「健康」、「利便性」を軸に独自商品の展開

好評販売中の「ゆめぴりかプラスもち麦」に続き雑穀入り商品の拡充

精米小容量（300グラムから2キロ）商品の付加価値と品質の向上



店頭販売用「ゆうだい21」2kg



「ささ結」の店頭販売



「ゆめぴりかプラスもち麦」300g



## ◇生産体制の再構築

- **本牧工場のリニューアルへ着手**  
温度・湿度をコントロールできる先端工場への取組み
- **主力桶川工場に小容量商品生産ラインの導入**  
鮮度維持や長期保存が可能となる商品づくり  
精米商品に賞味期限の導入に向けたリーダーシップの発揮
- **HACCP<sup>※1</sup>やFSSC<sup>※2</sup>認証の取得**  
品質管理、工場運営のさらなるレベルアップへのチャレンジ



※1 HACCP(ハサップ) Hazard Analysis and Critical Control Point  
→製品の安全を確保する国際的な衛生管理の手法  
※2 FSSC(22000) Food Safety System Certification 22000  
→食品安全認証財団(FFSC)の策定する国際的な食品安全の認証規格

## ◇コメビジネスのグローバル展開

### ■世界各国の美味しいコメを供給

ジャポニカ米（国産・海外産）をはじめ、  
 香り米、カルローズの取扱の拡大



タイ 香り米



アメリカ カルローズ



ベトナム ジャポニカ米



中国 稲花香



左：アンジメックス・キトク 大森社長  
 中央：アンジメックス社 ファン社長  
 右：当社 石田常務

### ■ベトナム南部における生販体制の拡充

合併相手アンジメックス社との連携強化

昨年アンジメックス社に5%出資、栽培拡大へ



## ■ ベトナム北部ハノイにおける生販体制の確立

高品質ジャポニカ米の栽培の拡大

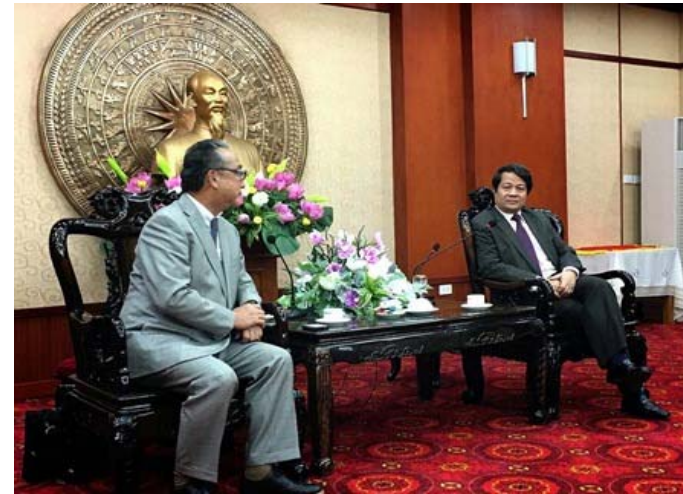
今年春作精米500トンを取扱い（昨年75トン実績）

戦略的パートナーシップの構築の実現

籾乾燥から精米までの生産体制を構築



北部におけるジャポニカ米栽培



ベトナム共産党フート省党書記と会談（左：当社平山社長）

## ■ タイ関連コメビジネスの強化

タイフェックス（5月31日～6月4日）への初参加

日本米、ベトナム産ジャポニカ米、機能性米等を紹介

日本におけるタイ香り米の認知と普及

日タイ修好130周年記念行事を全面的バックアップ

ライスベリーの取扱い開始



日・タイ修好130周年  
2017



ライスベリー米は、カセサート大学の  
ライスサイエンスセンターにおいて選  
択・改良された品種。

米粒は黒紫色で細長く、抗酸化物質が  
多く含まれ、栄養価が高い。



ライスベリーを使用した炒飯

## ◇国産米の輸出拡大と市場の開拓

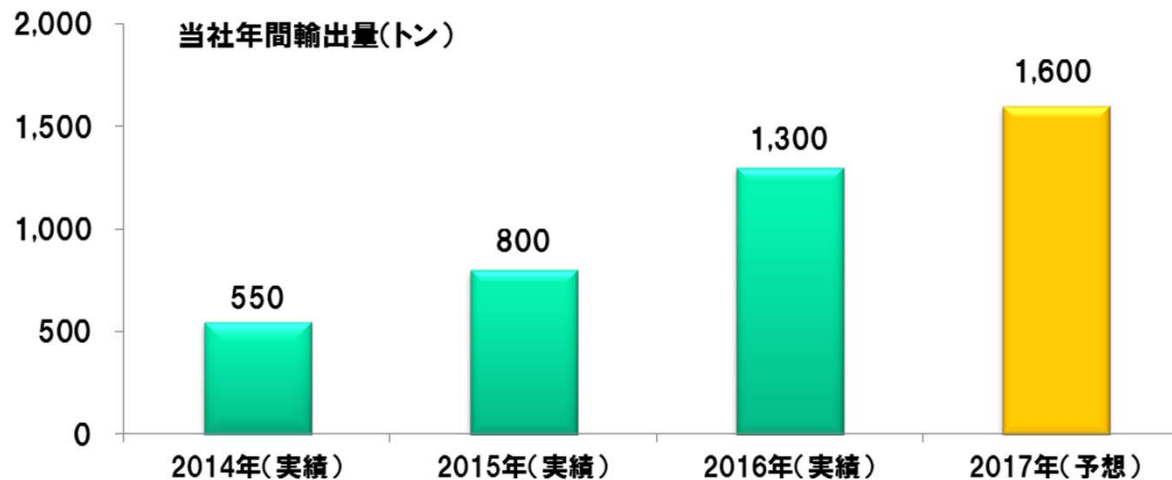
■安全・安心で高品質の国産米輸出の拡大に注力  
販売先はアジア、オセアニア、ヨーロッパ

### ■輸出拡大の課題

旺盛な海外マーケットの需要に対し、輸出向け  
国産米の生産拡大が進まず

最大の市場である中国への精米輸出の障壁

（指定精米工場、登録くん蒸倉庫はそれぞれ1箇所のみ）

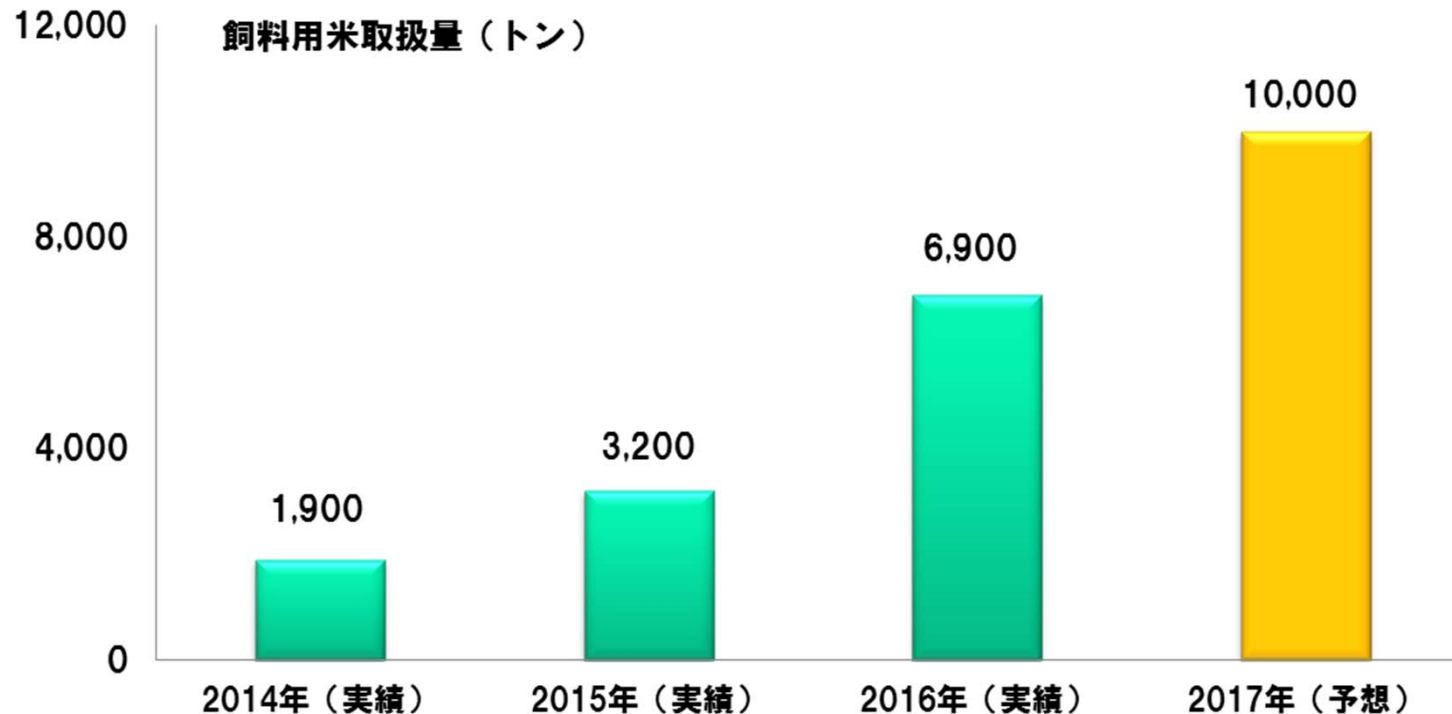




## ◇販売数量の拡大

- 北海道、中京、関西、九州における販売強化
- グループの海外拠点を活用し輸入飼料の取扱拡大

## ◇飼料用米販売の継続的拡大







## ◇付加価値商品の拡大と海外展開

- たんぱく質調整「真粒米」シリーズの拡充  
純国産米油「こめしぼり」をリニューアル



たんぱく質を通常の1/50まで低減した真粒米

- 台湾における「真粒米」の量産化と販売拡大  
台湾、中国や東南アジア向けに



こめしぼり(現行パッケージ)



台湾木徳生技股份有限公司董事会メンバー  
(長田産業(日本)、ユニオンライス(台湾)、当社)



左：当社平山社長  
右：台湾農業委員会農糧署 陳署長





KITOKU SHINRYO

お米と。あなたと。

 **木徳神糧**


証券コード：2700

# 2017年12月期連結業績予想



KITOKU SHINRYO

# 2017年12月期連結業績予想

お米と。あなたと。  
 木徳神糧  
 証券コード：2700

単位：百万円

項目	16年12月期実績	17年12月期予想	増減額	増減率
売上高	102,797	102,580	▲217	▲0.2%
営業利益	1,061	1,000	▲61	▲5.8%
経常利益	1,116	1,040	▲76	▲6.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	918	1,040	+122	+13.2%

## 主要増減要因

**売上高 ▲217百万円**：米穀事業国内販売額の増加(増収)  
 コメ国際価格の下落でミニマム・アクセス米販売額の減少(減収)  
 前期中譲渡した食品子会社の売上高(減収)

**営業利益 ▲61百万円**：成長ための投資の増加  
 ・米穀事業国内の精米設備の更新等  
 ・米穀事業海外の生産設備等

親会社株主に帰属する  
**当期純利益 +122百万円**：国内遊休資産の売却



KITOKU SHINRYO

# 注意事項

お米と。あなたと。

 木徳神糧

証券コード：2700

**本資料は、会社情報、経営計画、連結業績等に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。**

**また、本資料のうち、業績予想等に記載されている各数値は、現在入手可能な情報による判断および仮定に基づき算定しており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、実際の業績等と異なる可能性があります。**

**本資料は、2017年2月24日現在のデータに基づき作成しております。**

## 【お問い合わせ先】

木徳神糧株式会社 社長室

TEL：03-3233-5125 Email:ir@kitoku-shinryo.co.jp

URL <http://www.kitoku-shinryo.co.jp/>